

彙報 平成元年六月～九月

仏教学会

◇研究発表例会

六月二十七日(火) 午後四時十分

於 多目的ホール

「四明知礼の衷相論と仁岳の異義」

博士後期課程三回生 柏倉明裕氏

「唯識思想の成立について——唯心から唯識へ——」

教授 舟橋尚哉氏

西洋哲学・倫理学会

◇西洋哲学・倫理学会研究発表会

七月十日(月) 午後三時

於 尋源講堂

「行為の意味をめぐって」

本学助教授 池上哲司氏

出席者 訓覇、箕浦、鈴木教授、池上助

教授、須藤専任講師をはじめ、特別研修

員、院生、学生が多数参加。講演の後、

熱のこもった討論が長時間にわたって行われ、終了後懇親会がもたれた。

宗教学会

◇鈴木大拙先生第二十五回忌特別記念講演会

七月八日(土) 午後二時

於 多目的ホール

「大拙先生を思う」

加納白鷗氏

講師は鈴木大拙先生に師事した禅芸術家で、学外からも多数の来聴者を得て大変盛況な講演であった。

さらに、大拙先生二十五回忌記念行事の一環として、七月六日(木)～八日(土)にかけて、大拙先生墨跡特別展示が講堂棟三階ラウンジにて開催され、墨跡、書簡(新発見のもの二十三通等)、机上文具、初版本、写真等、貴重な資料が公開された。

教育学会

◇教育学会ワークショップ

九月二十八日(木)～二十九日(金)

於 奥琵琶湖国民宿舎つづらお荘

参加者 大井、大竹教授、土戸助教授、大西専任講師、特修員および学生、院生あわせて約二十名。

日頃とは異なる環境の下で学習を行い、また一層の親睦を深めた。

国史学会

◇七月例会

七月十二日(水) 午後四時十分

於 三一〇二番教室

「古代日本における宴」

修土二回生 山岡実樹雄氏

◇九月例会

九月十三日(水) 午後四時十分

於 L1教室

ビデオ上映「王法を生きる——一向一揆五百年と反原発運動——」

◇研究旅行

九月二十八日(木)～三十日(土)

日程：二泊三日 行先：紀伊・熊野方面
九月二十八日 午前八時四十分近鉄橿原

神宮前駅集合。以降貸切バスにて粉河

寺、道成寺、聞鷄神社を見学。白浜温

泉ホテル千疊泊。

九月二十九日 神倉神社、熊野速玉大社、
那智大社を見学。青岸渡寺宿坊尊勝院
泊。

九月三十日 青岸渡寺、補陀洛山寺、湯
の峰・東光寺、熊野本宮大社・旧社地
を見学。午後七時に近鉄樫原神宮前駅
到着。解散。

参加者 堅田・大桑教授、豊島助教授、
櫻井・宮崎特修員、大学院生五名、学
生十八名、聴講生一名。

国文学会・ 中国文学会

◇文芸学会公開講演会

七月十日(月)午後一時

於 多目的ホール

「法照禪師考」

本学教授 河内昭円氏

「近代日本の国文学界」

愛知女子短期大学教授 本学講師

平林 一氏

教員・学生が多数参加し、盛会のうち
に幕を閉じた。

◇『文芸論叢』第三十三号発行

(掲載論文目次)

『おらが春』考説

山本 唯一

『親鸞聖人御伝記』小考

沙加戸 弘

金槐和歌集私解

仲野 良一

白居易と龍門香山寺

平野 頭照

王直方について

大橋 靖

親鸞聖人遺文国語学研究文献目録稿

金子 彰